北九州市立菊陵中学校
学校だより
令和５年５月１日号
校 長　上 赤 義 人

学校教育目標
生徒一人一人の個性の伸長を図り、
徳・知・体の調和のとれた、
感謝の心をもつ自立した生徒の育成

菊陵中の５つのキク　～花を咲かせよう！～

２・３年生には、今までに何度となく５つのキクについては話をしてきました。また、１年生には新入説明会等で話をしました。５つのキクは、菊陵中生徒の成長の過程をイメージしたものです。

「今の自分は、どこにいるのか(どこまでできているのか)？ どこを目指したらいいのか?」を考えてみてください。

そこで、あらためて５つのキクについて話します。

「聞く」とは、話をしている人に体を向け、目を向け、心を向けてことです。

「聴く」とは、心からしっかりと、聴こうとする意欲をもって考え聴くことです。

「訊く」とは訊くは尋ねるということです。「なぜ」「どうして」の探究心をもって主体的に相手に質問し、さらにそれらの答えから新たな気付きを見つけることです。

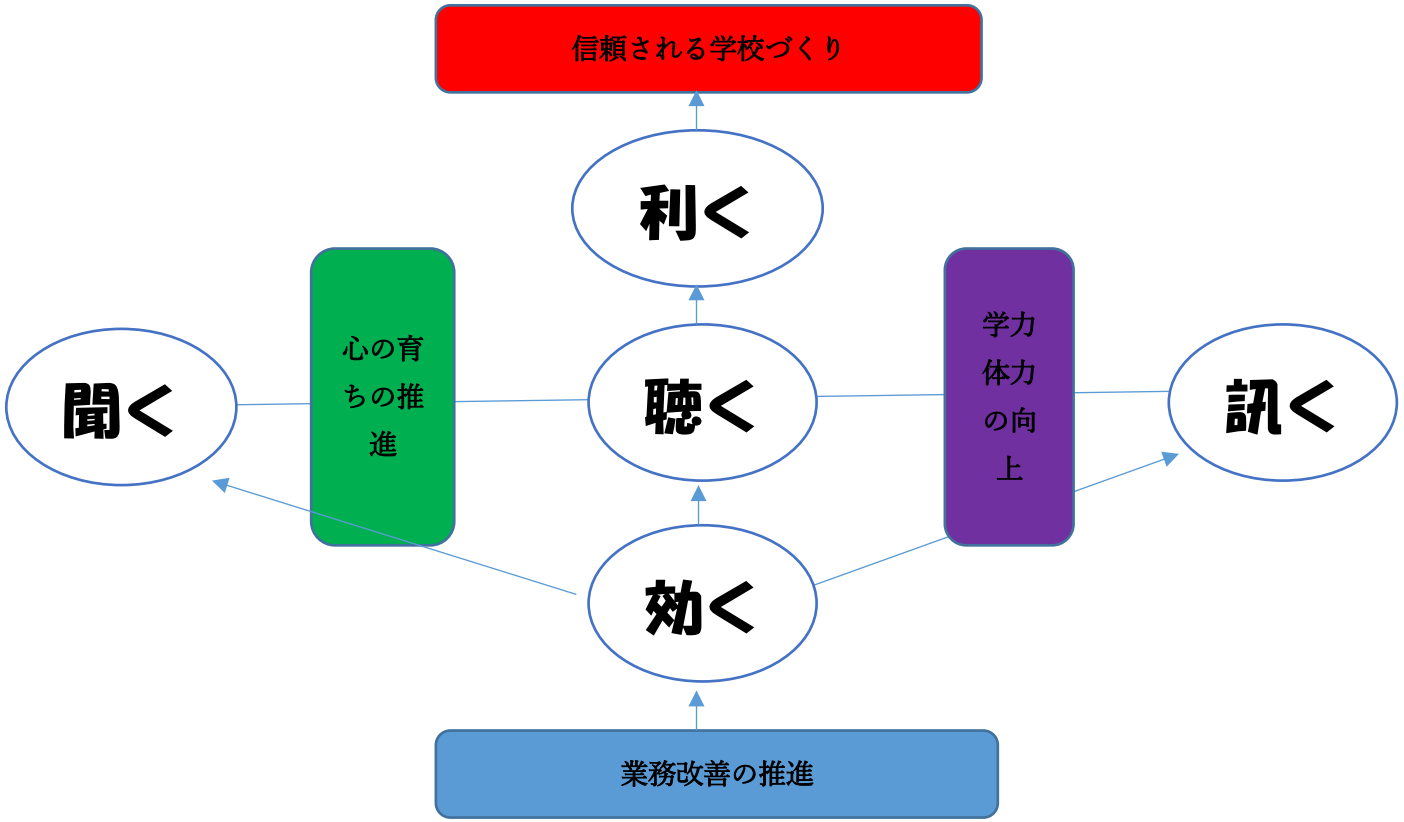
「利く」とは利くは役に立つ、機能するということです。話を聞き、習得した知識・技能、そして自ら考えた・感じた思いを自分自身の生活やこれからの進路選択に利用して活用することです。

「効く」とは、効き目がある、効果があるということです。

みなさんが、「聞く」「聴く」「訊く」「利く」ができるよう、先生たちは、授業をはじめとしたさまざまな学校での活動をみなさんとともに効果的に作り上げていきます。

現在のみなさんは、「聞く」→「聴く」までは、しっかりと身に付けることができ、２つのキクの花を咲かせています。本年度には、「訊く」「利く」の花もいっぱい咲かすことができるよう一歩一歩成長していくことを期待しています。

みなさんが常に意識できるよう、正門横の掲示板や校長室前に ５ つのキクがあります。



保護者の方々へ

先日の修学旅行等説明会や学年保護者会ならびに授業参観に来校していただきありがとうございます。多くの保護者の方々の来校していただいたことをしっかりと受け止め、今後の教育活動を進めて参ります。また、何か本校の教育活動についてご意見等があれば、いつでもお聞かせください。よろしくお願いいたします。